

②観光交流室 指定管理者施設管理状況評価結果（各施設の総合評価）

<評価の視点>

- (1) 適正性の視点
法令等の遵守、安全性の確保、個人情報の保護など、法令や計画に基づき適正な管理が履行されている
- (2) 有効性の視点
① 施設の設置目的の達成
施設目的に沿った事業の実施、施設管理が行われているか
② サービス向上の取り組み
市民サービス向上・市民の満足度の向上が図られているか
- (3) 効率性の視点
適正な管理によって経費の縮減が図られているか

- (1)～(3)の評価の視点（4項目）について、次の4段階で評価
- ・ A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている
 - ・ B 適正な管理が行われている
 - ・ C 概ね適正に管理されているが一部課題がある
 - ・ D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である

総合評価

- (1)、(2)①、(2)②、(3)の4項目の評価を踏まえ総合評価
- 【A】4項目のうち、2つ以上がAで、C、Dの評価がない
 - 【B】4項目のすべてがB以上の評価（Aが1つ以下）
 - 【C】4項目のいずれかにCが含まれる（D評価はない）
 - 【D】4項目のいずれかにDが含まれる

No.	施設名	指定管理者	評価の視点			総合評価	施設所管課等	電話番号	頁	
			(1)	(2)	(3)					
			①	②						
1	いわき市石炭・化石館	一般財団法人いわき観光まちづくりビューロー	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。	観光事業課	22-7480	1
2	ウッドピアいわき	一般財団法人いわき観光まちづくりビューロー	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。	観光事業課	22-7480	3
3	いわき新舞子ハイツ	一般財団法人いわき勤労福祉事業団	B	B	B	B	・条例や協定に基づいた適正な管理運営が行われている。 ・震災以降休業していたヘルスプールを平成27年4月19日に再オープンし、新規会員の獲得に努めた結果、震災当時を上回る会員数となった。また、宿泊棟、テニスコート、体育館などの複合施設としての利点を生かした施設運営に取り組み、勤労者および市民の「憩いの場」としての機能、更にはいわき市の観光事業復興の一翼を担えるよう努めている。 ・Facebookによる情報発信、インターネット予約サイトの活用など、ソーシャルメディアやITコンテンツにおいて、積極的な誘客活動を行っている。	観光事業課	22-7480	5
4	いわき市国民宿舎勿来の関荘	一般財団法人いわき勤労福祉事業団	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・平成27年3月末の営業休止を踏まえ、平成27年度の指定管理委託料を施設の維持管理に係る経費のみとしたところであり、費用対効果の面で適正な維持管理が図られている。	観光事業課	22-7480	7
5	いわき市勿来関文学歴史館	一般財団法人いわき市公園緑地観光公社	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者アンケートを実施し、サービス向上に努めている。	観光事業課	22-7480	9
6	いわき市勿来駐車場	一般財団法人いわき市公園緑地観光公社	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正に管理が行われている。	観光事業課	22-7480	11
7	いわき市海竜の里センター	海竜の里運営協議会	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者の安全確保のため、定期的に遊具の点検等を行っている。	観光事業課	22-7480	13
8	いわき市ライブいわきミュウじあむ	㈱いわき市観光物産センター	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。	観光事業課	22-7480	15
9	さはこの湯公衆浴場	一般財団法人いわき市公園緑地観光公社	B	B	B	B	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・利用者のニーズ、苦情、トラブルに対して迅速に対応している。 ・人件費の縮減を図っている。	観光事業課	22-7480	17

9施設 【A評価 該当なし、B評価 9施設、C評価 該当なし、D評価 該当なし】

指定管理者による施設管理状況評価票（平成27年度の管理状況）

		所管部課	観光交流室観光事業課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市石炭・化石館			
(2) 根拠条例	いわき市石炭・化石館条例			
(3) 設置目的	石炭及び化石に関する資料の収集・保存及び展示をすることにより、市民の知識及び教養を高め、もって市民の福祉の向上に寄与する。			
(4) 施設概要	敷地面積 21,977.80㎡、延床面積 4,204.13 ㎡ 1階/化石展示室、模擬坑道、生活館、ホール、収蔵庫、事務室、会議室、倉庫、講堂、売店 2階/資料展示室			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	（一財）いわき観光まちづくりビューロー			
(2) 指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	施設運営に関する業務、施設維持管理に関する業務、企画展、各種講座、体験イベントの開催、利用者の意見の把握、自主事業の実施、事業計画書及び事業報告書の作成、事故災害時の臨時報告等			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		26年度	27年度	備 考
事業計画	入館者数	88,000	83,000	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
実績	入館者数	75,286	84,796	平成23年7月20日再オープン
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		26年度決算 （指定管理者）	27年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料		36,587,670	40,144,200	
使用料・利用料減免額		2,154,940		
利用料金収入				
委託料（指定管理料）		80,093,000	79,203,000	
その他事業収入		4,204,956	30,680,123	
		26,446,920		
収入計（円）		110,744,876	109,883,123	0
人件費		42,219,085	40,561,529	
会議費		5,200	23,120	
食糧交際費		13,268	6,480	
旅費交通費		200,350	134,722	
通信運搬費		340,581	359,714	
什器備品類		92,404	1,748,921	
消耗品費		865,497	980,250	
修繕費		259,012	2,117,052	
印刷製本費		1,577,880	2,002,470	
光熱水費		14,006,356	12,706,678	
賃借料		2,346,162	2,528,347	
保険料		100,250	96,330	
催事費		4,990,855	2,917,365	
委託費		22,161,882	20,848,595	
負担金支出		438,300	348,624	
租税公課		3,091,505	2,843,450	
広告費		3,185,580	3,324,310	
幹旋手数料		712,799	649,703	
雑費		1,177,523	730,060	
商品原価		12,993,468	14,020,570	
減価償却費		114,168	0	
その他		2,562,017	7,331,277	
法人税等充当額		72,000	72,000	
支出計（円）		113,526,142	116,351,567	
収 支（円）		-2,781,266	-6,468,444	
その他の管理経費（円）		211,891,282	23,900,400	災害対応分を含む。

<p>5 評価（平成27年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。 ・ 指定管理者の経営状況は安定しており、安定的な施設管理が実施されている。
<p>(2) 有効性の視点</p>
<p>①施設の設置目的の達成</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企画展や体験教室など、多くの市民が参画する事業展開が図られ、市民の知識・教養の向上に寄与している。
<p>②サービス向上の取り組み</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 案内や受付係を接遇研修会に参加させ、接客サービスの向上に努めている。 ・ 利用者アンケートやボランティアへの聞き取りを行い、多様化する市民ニーズの対応に努めている。
<p>(3) 効率性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアを活用して配置職員を最小限にし、人件費の縮減に努めている。
<p>(4) 総合評価</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・ 利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成27年度の管理状況）

		所管部課	観光交流室観光事業課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	ウッドピアいわき			
(2) 根拠条例	いわき市モデル木造施設条例			
(3) 設置目的	本市の豊富な木材資源の有効利用を図り、その需要の拡大に資するため			
(4) 施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・木造一部二階建て 合掌組構造（テンション膜工法） 建築面積506.13㎡ 延床面積721.64㎡ 木材使用量約60㎡ ・休館日 毎月第3火曜日（当日が祝祭日の時はその翌日）及び1月1日 			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	（一財）いわき観光まちづくりビューロー			
(2) 指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な施設運営を行うこと。 ・利用者に対して適切なサービスの提供を行うこと。 ・石炭・化石館の施設、設備及び展示品等の維持管理を適切に行うこと。 ・当該指定管理者が業務に関連して取得した利用者の個人に関する情報を適切に管理するために必要な措置を講ずること。 			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		26年度	27年度	備 考
事業 計画	入館者数	50,000	50,000	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
実績	入館者数	50,958	51,256	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		26年度決算 （指定管理者）	27年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料				市歳入
使用料・利用料減免額				
利用料金収入				
委託料（指定管理料）				委託料なし
その他事業収入				
収入計（円）		0	0	0
人件費				
修繕費				
施設管理費				
保安警備費				
備品購入費				
消耗品費				
光熱水費				
保険料				
公租公課				
その他施設管理費				
支出計（円）		0	0	
収 支（円）		0	0	
その他の管理経費（円）		0	0	

5 評価（平成27年度の状況） A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている B 適正な管理が行われている C 概ね適正に管理されているが一部課題がある D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である
(1) 適正性の視点
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。 ・ 指定管理者の経営状況は安定しており、安定的な施設管理が実施されている。
(2) 有効性の視点
①施設の設置目的の達成
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画展や体験教室など、多くの市民が参画する事業展開が図られ、市民の知識・教養の向上に寄与している。
②サービス向上の取り組み
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 案内や受付係を接遇研修会に参加させ、接客サービスの向上に努めている。 ・ 利用者アンケートやボランティアへの聞き取りを行い、多様化する市民ニーズの対応に努めている。
(3) 効率性の視点
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアを活用して配置職員を最小限にし、人件費の縮減に努めている。
(4) 総合評価
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・ 利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。
(5) 課題がある場合の今後の改善方法

指定管理者による施設管理状況評価票（平成27年度の管理状況）

		所管部課	観光交流室観光事業課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき新舞子ハイツ			
(2) 根拠条例	いわき市いわき新舞子ハイツ条例			
(3) 設置目的	市民の余暇等を活用した健康の増進及び保養の機会の確保を図るとともに、本市の豊かな観光資源及び物産を広く紹介することにより、ゆとりのある市民生活のための利便の増進並びに本市の観光及び物産の振興の確立に資すること			
(4) 施設概要	1 宿泊保養施設（客室：33室、多目的ホール：4室、温泉浴室） 2 ヘルスプール（25mプール、アスチカジム、フィットネスジム等） 3 体育館（鉄骨造り平屋建 969.86㎡） 4 グラウンド（33,600㎡、夜間照明設備12基） 5 テニスコート（砂入り人工芝コート4面、夜間照明設備6基） ※2～5については、平成27年度よりスポーツ振興課所管			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	（一財）いわき勤労福祉事業団			
(2) 指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
1 宿泊施設機能を利用した保養の場の提供に関する事業の実施 2 体育施設機能を活用した健康の増進及び交流人口の拡大に関する事業の実施 3 本市の観光資源及び物産の紹介並びに観光客の誘致に関する事業の実施 4 いわき新舞子ハイツの使用に関する業務 5 いわき新舞子ハイツの施設、設備、備品等の維持管理に関する業務 6 条例等の規定により指定管理者が行うこととされている業務 7 その他、いわき新舞子ハイツの管理に必要な業務				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		26年度	27年度	備 考
事業 計画	宿泊者数（人）	20,150	21,500	平成27年度よりスポーツ振興課所管
	プール利用者数（人）	0	84,820	
	体育施設利用者数（人）	34,800	26,200	
	その他施設利用者数（人）	74,300	72,270	
実績	宿泊者数（人）	13,394	15,900	平成27年度よりスポーツ振興課所管
	プール利用者数（人）	0	88,056	
	体育施設利用者数（人）	30,264	29,335	
	その他施設利用者数（人）	63,092	55,470	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		26年度決算 (指定管理者)	27年度決算 (指定管理者)	備 考
使用料				
使用料・利用料減免額				
利用料金収入		225,457,121	304,334,379	
委託料（指定管理料）		0	0	
その他事業収入		69,162,252	34,819,045	
収入計（円）		294,619,373	339,153,424	0
原材料費		57,648,411	63,566,253	
人件費		98,467,899	146,888,604	
管理諸費		18,613,830	21,240,556	
営業用消耗品費		4,780,380	6,094,451	
光熱水費		58,032,866	67,183,355	
修繕費		642,255	1,850,256	
営業諸費		25,193,205	28,318,705	
減価償却費		3,592,127	1,686,051	
租税公課費		9,672,850	17,786,350	
予備費		0		
支出計（円）		276,643,823	354,614,581	
収 支（円）		17,975,550	-15,461,157	
その他の管理経費（円）		0	0	

<p>5 評価（平成27年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条例・協定等の規定に基づき、適正に使用許可事務、設備・備品等の貸出が履行されている。 ・ 個人情報保護に関する内部規定を定めており、個人情報保護に対する体制が整っている。 ・ 指定管理者の経営状況は安定しており、安定的な施設管理が実施された。 ・ 業務仕様書の基準どおり、施設の保守管理、修繕、清掃、警備業務が適正に履行されている。 ・ 施設が老朽化しているが、日常の点検業務により、適正な安全確保が図られている。 ・ 指定管理者が行うべき修繕は適正に行われている。 ・ 災害、危機時の対応マニュアル等が整備されている。
<p>(2) 有効性の視点</p>
<p>①施設の設置目的の達成</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設を広くアピールするイベント企画をはじめ、宿泊や宴会の誘客に対してのバック企画、格安優待プラン等を実施するなど積極的な誘客に努めるとともに、市民の余暇活用と健康増進施設としての目的達成に合わせ、職員一丸となってお客様の満足度向上に努めている。
<p>②サービス向上の取り組み</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お客様目安箱を設置し、常に意見や要望を取り入れ改善に努め、サービス向上に努めている。 ・ 利用者総数は、前年度より82,010人（1.77%）増の188,761人となり、前年度実績を上回ることができた。
<p>(3) 効率性の視点</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 節水や節電等による、水道光熱費・原材料費や管理諸費の効果的な節減等に努め、利用料金の範囲内で適正な管理がなされている。
<p>(4) 総合評価</p>
<p>B 適正な管理が行われている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 条例や協定に基づいた適正な管理運営が行われている。 ・ 震災以降休業していたヘルスプールを平成27年4月19日に再オープンし、新規会員の獲得に努めた結果、震災当時を上回る会員数となった。また、宿泊棟、テニスコート、体育館などの複合施設としての利点を生かした施設運営に取り組み、勤労者および市民の「憩いの場」としての機能、更にはいわき市の観光事業復興の一翼を担えるよう努めている。 ・ Facebookによる情報発信、インターネット予約サイトの活用など、ソーシャルメディアやITコンテンツにおいて、積極的な誘客活動を行っている。
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成27年度の管理状況）

		所管部課	観光交流室観光事業課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市国民宿舎勿来の関荘			
(2) 根拠条例	いわき市国民宿舎条例			
(3) 設置目的	市民の保養とあわせて、一般観光客の健全なレクリエーション及び健康の増進に供するため。			
(4) 施設概要	敷地面積 23,543.74 m ² 、延床面積 2,233.74 m ² 1階/フロント、ロビー、事務室、倶楽部兼会議室、食堂、売店、浴室、管理人室、従業員室、機械室、身障者用客室(2)及び浴室、トイレ、2階/ロビー、大広間、会議室、客室(和室8)、機械室、洗面所、トイレ、3階/ロビー、客室(和室9)			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	(一財)いわき勤労福祉事業団			
(2) 指定期間	平成25年4月1日～平成30年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 勿来の関荘の使用に関する業務 ・ 勿来の関荘の施設、設備、備品等の維持管理 ・ 自主事業の実施 			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項目		26年度	27年度	備考
事業計画	宿泊者数/人	6,070	0	平成27年3月末で営業休止。平成27年度は施設の維持管理業務のみ
	その他（宴会等）/人	2,570	0	
実績	宿泊者数/人	3,289	0	平成27年3月末で営業休止。平成27年度は施設の維持管理業務のみ
	その他（宴会等）/人	1,773	0	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項目		26年度決算 (指定管理者)	27年度決算 (指定管理者)	備考
使用料				
使用料・利用料減免額				
利用料金収入		30,083,917	0	
委託料（指定管理料）		0	4,004,610	
その他事業収入		5,723,292		
収入計（円）		35,807,209	4,004,610	0
保守管理費		0	2,057,766	機械警備等
仕入額		6,966,061		
人件費		20,390,771		
福利厚生費		3,746,179		
旅費交通費		1,150		
被服費		0		
消耗品費		835,127		
消耗備品費		0		
燃料費		122,097		
光熱水費		6,675,457	1,808,852	
印刷製本費		0		
通信運搬費		724,007	137,128	
修繕費		526,512		
保険料		226,560		
手数料		408,265		
広告宣伝費		93,700		
負担金		169,640		
交際費		15,674		
使用料及び賃借料		91,418		
雑費		317,820	864	
委託料		4,641,953		
新聞図書費		0		
雑損失		0		
租税公課		1,620,500		
減価償却費		241,457		
支出計（円）		47,814,348	4,004,610	
収支（円）		-12,007,139	0	
その他の管理経費（円）		0	0	

5 評価（平成27年度の状況）
<ul style="list-style-type: none"> A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている B 適正な管理が行われている C 概ね適正に管理されているが一部課題がある D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である
(1) 適正性の視点
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。
(2) 有効性の視点
①施設の設置目的の達成
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。
②サービス向上の取り組み
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成27年3月末をもって営業を休止したことから、利用者のサービス向上を図る取り組みなどは行われていない。
(3) 効率性の視点
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成27年3月末の営業休止を踏まえ、平成27年度の指定管理委託料を施設の維持管理に係る経費のみとしたところであり、費用対効果の面で適正な維持管理が図られている。
(4) 総合評価
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・ 平成27年3月末の営業休止を踏まえ、平成27年度の指定管理委託料を施設の維持管理に係る経費のみとしたところであり、費用対効果の面で適正な維持管理が図られている。
(5) 課題がある場合の今後の改善方法

指定管理者による施設管理状況評価票（平成27年度の管理状況）

		所管部課	観光交流室観光事業課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市勿来関文学歴史館			
(2) 根拠条例	いわき市勿来関文学歴史館条例			
(3) 設置目的	市民の勿来関に係る文学及び歴史についての知識及び教養の向上と観光事業に資するため。			
(4) 施設概要	敷地面積 5,111.205 m ² 、延床面積 809.45 m ² 1階／前室、ホール、資料展示室、トイレ、事務室、倉庫、休憩室、和室、売店、2階／ホール、資料展示室、特別展示室			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	（一財）いわき市公園緑地観光公社			
(2) 指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日	公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	施設運営に関する業務、施設維持管理に関する業務、企画展、各種講座、体験イベントの開催、利用者の意見の把握、自主事業の実施、事業計画書及び事業報告書の作成、事故災害時の臨時報告等			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
	項 目	26年度	27年度	備 考
事業 計画	入館者数	10,000	10,000	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
実績	入館者数	10,762	8,686	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
	項 目	26年度決算 （指定管理者）	27年度決算 （指定管理者）	備 考
	使用料	1,946,600	1,708,010	
	使用料・利用料減免額	1,186,880	856,000	
	利用料金収入			
	委託料（指定管理料）	37,613,000	37,648,000	
	受取手数料	86,444	65,660	
	雑収益	233,873	196,292	
	収入計（円）	37,933,317	37,909,952	0
	人件費	22,952,743	23,195,917	
	報償費	70,000	70,000	
	福利厚生費	81,460	72,885	
	旅費交通費	149,528	110,320	
	被服費	38,016	80,676	
	消耗品費	1,047,237	776,618	
	消耗備品費	464,054	161,244	
	燃料費	37,252	43,212	
	光熱水費	3,511,433	3,199,379	
	印刷製本費	1,617,408	1,551,312	
	通信運搬費	326,621	312,679	
	修繕費	521,640	1,044,252	
	保険料	127,780	76,820	
	手数料	2,711,864	2,741,172	
	広告宣伝費	235,440	210,600	
	負担金	51,000	51,000	
	交際費	73,383	88,879	
	使用料及び賃借料	572,147	572,983	
	委託料	1,686,528	1,773,896	
	雑費	5,000	5,000	
	新聞図書費	195,827	195,425	
	租税公課	1,781,643	1,781,287	
	支出計（円）	38,258,004	38,115,556	
	収 支（円）	-324,687	-205,604	
	その他の管理経費（円）	0	298,080	

<p>5 評価（平成27年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。</p>
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 企画展や体験講座の開催に重点を置き、積極的に勿来関に係る文学及び歴史についての知識及び教養の向上に寄与している。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 利用者アンケートを実施し、サービス改善に努めている。</p>
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 空調器の温度管理による節電、節水等の省エネ対策を徹底させ、光熱水費の縮減に努めている。</p>
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。</p> <p>・ 利用者アンケートを実施し、サービス向上に努めている。</p>
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成27年度の管理状況）

		所管部課	観光交流室観光事業課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市勿来駐車場			
(2) 根拠条例	いわき市駐車場条例			
(3) 設置目的	観光地における自動車の駐車場所を確保することにより、道路交通の円滑化を図り、市民の利便と観光誘客に資する。			
(4) 施設概要	敷地面積 15,125.63 m ² (有効面積 11,572.70 m ²) 駐車台数 414 台 (大型車15台、普通車399台)			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	(一財) いわき市公園緑地観光公社			
(2) 指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日	公募		
(3) 事業・業務概要 (指定管理者の業務の範囲)				
施設運営に関する業務、施設維持管理に関する業務、企画展、各種講座、体験イベントの開催、利用者の意見の把握、自主事業の実施、事業計画書及び事業報告書の作成、事故災害時の臨時報告等				
3 施設利用状況 (施設利用者数・施設稼動状況等を記入)				
項 目		26年度	27年度	備 考
事業 計画	駐車台数	2,000	2,000	
実績	駐車台数	1,787	2,661	
4 使用料・利用料・経費の推移 (決算額)				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		26年度決算 (指定管理者)	27年度決算 (指定管理者)	備 考
使用料		875,880	1,432,080	
使用料・利用料減免額		92,880	12,960	
利用料金収入				
委託料 (指定管理料)		999,000	990,000	
その他事業収入		4,106	4,106	
収入計 (円)		1,003,106	994,106	0
人件費		692,756	753,817	
福利厚生費		3,045	1,618	
消耗品費		159,408	59,046	
燃料費		563	3,524	
光熱水費		8,170	9,107	
印刷製本費		20,520	43,200	
通信運搬費		13,627	7,405	
保険料		42,080	42,080	
手数料		6,897	11,880	
租税公課		56,040	62,429	
支出計 (円)		1,003,106	994,106	
収 支 (円)		0	0	
その他の管理経費 (円)		0	0	

<p>5 評価（平成27年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。</p>
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 勿来の関公園、勿来海水浴場利用客等の駐車場所として、市民及び観光客の利便性に寄与している。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 利用者からの苦情等は随時報告し、業務日誌に記入することで従業員全員に周知し、改善に努めている。</p>
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 適正な人員配置により、人件費の削減を図っている。</p> <p>・ 清掃、草刈り等は、利用者が少ないときを利用して職員が行っている。</p>
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 業務仕様書に基づき、適正に管理が行われている。</p>
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成27年度の管理状況）

		所管部課	観光交流室観光事業課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市海竜の里センター			
(2) 根拠条例	いわき市海竜の里センター条例			
(3) 設置目的	本市から産出される古生物の化石を活用し、地域の観光の拠点及び学習、レクリエーション等の場として、地域の活性化に資する。			
(4) 施設概要	敷地面積 15,571.42㎡、建築面積 679.33 ㎡ 屋内施設/太古の広場（展示室）、レストラン、物品販売コーナー、管理事務所 屋外施設/恐竜すべり台、小型恐竜模型、観覧車、ドラゴンコースター、パラトルーパー、多目的広場			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	海竜の里運営協議会			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	施設運営に関する業務、施設維持管理に関する業務、利用者の意見の把握、自主事業の実施、事業計画書及び事業報告書の作成、事故災害時の臨時報告等			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼働状況等を記入）				
項 目		26年度	27年度	備 考
事業 計画	利用者数	50,000		
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
実績	利用者数	55,055	63,197	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		26年度決算 (指定管理者)	27年度決算 (指定管理者)	備 考
使用料		5,762,200	6,599,400	
使用料・利用料減免額				
利用料金収入				
委託料（指定管理料）		22,634,000	22,634,000	
その他事業収入		3,811,223	4,543,270	
雑収入		27,847,963	2,313,160	26年度については東電賠償金等の雑収入
収入計（円）		54,293,186	29,490,430	0
人件費		13,870,420	13,304,585	
会議費		90,534	29,748	
事業費		2,645,195	2,216,839	
研修費		100,000	100,000	
通信費		141,704	144,024	
備品費		48,889	40,000	
消耗品費		791,118	292,052	
修繕費		3,320,090	1,052,600	
印刷費		230,400	10,800	
光熱水費		2,604,898	2,456,149	
使用料		169,579	28,286	
保険料		5,210	3,550	
委託料		3,989,892	3,858,996	
旅費		181,193	102,000	
手数料		9,600	9,600	
租税公課費		1,806,980	8,553,180	
協賛金		20,000	20,000	
交際費		61,762	25,500	
支払手数料		17,496	6,804	
寄付金		0	0	
福利厚生		1,087,823	150,443	
支出計（円）		31,192,783	32,405,156	
収 支（円）		23,100,403	-2,914,726	
その他の管理経費（円）		115,020		

<p>5 評価（平成27年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。</p>
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 地域の観光の拠点として地域の活性化に役立っている。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 遊戯施設の無料開放や季節イベントの開催によって利用促進を図っている。</p>
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 塗装、草刈、樹木の剪定、清掃等は職員が行い、経費削減を図っている。</p> <p>・ 空調機の温度管理による節電、及び節水等の省エネ対策を徹底させ、光熱水費の削減に努めている。</p>
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。</p> <p>・ 利用者の安全確保のため、定期的に遊具の点検等を行っている。</p>
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成27年度の管理状況）

		所管部課	観光交流室観光事業課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	いわき市ライブいわきミュウじあむ			
(2) 根拠条例	いわき市ライブいわきミュウじあむ条例			
(3) 設置目的	本市の豊かな観光資源及び物産を総合的に紹介し、併せて本市の文化、都市交流等に関する知識の普及を図ることにより、観光及び物産の振興並びに地域文化の確立に資する。			
(4) 施設概要	延床面積 594.58㎡（いわき・ら・ら・ミュウ2階の一部） 内容/民芸品展示コーナー、工芸品展示コーナー、祭・郷土芸能コーナー、都市交流コーナー、クルージングシアター、マルチメディア観光ガイドなど			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	(株) いわき市観光物産センター			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）				
施設運営に関する業務、施設維持管理に関する業務、企画展、各種講座、体験イベントの開催、利用者の意見の把握、自主事業の実施、事業計画書及び事業報告書の作成、事故災害時の臨時報告等				
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		26年度	27年度	備 考
事業 計画	利用者	300,000		
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
実績	利用者	437,416	417,169	平成23年11月25日再オープン
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		26年度決算 （指定管理者）	27年度決算 （指定管理者）	備 考
使用料		0	0	
使用料・利用料減免額		0	0	
利用料金収入		0	0	
委託料（指定管理料）		40,938,000	40,938,000	
その他事業収入		0	0	
収入計（円）		40,938,000	40,938,000	0
イベント費		4,888,000	4,888,000	
器具保守点検費		3,553,000	3,553,000	
施設維持管理費		14,314,000	14,314,000	
人件費		3,257,000	3,257,000	
諸経費		3,318,000	3,318,000	
共益費		8,576,000	8,576,000	
租税公課		3,032,000	3,032,000	
支出計（円）		40,938,000	40,938,000	
収 支（円）		0	0	
その他の管理経費（円）		0	0	

<p>5 評価（平成27年度の状況）</p> <p>A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>C 概ね適正に管理されているが一部課題がある</p> <p>D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である</p>
<p>(1) 適正性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。</p>
<p>(2) 有効性の視点</p> <p>①施設の設置目的の達成</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 多くの企画展や体験イベントなどを開催し、市民に対し本市の文化に関する知識の普及に寄与している。</p>
<p>②サービス向上の取り組み</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 利用者アンケートを実施し、サービス向上に反映させている。 ・ 利用者に最新の観光情報を提供できるよう、職員が積極的に情報収集を行い、観光マニュアルを作成している。</p>
<p>(3) 効率性の視点</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 適正な人員配置により、人件費の削減を図っている。 ・ 空調機の温度管理による節電、及び節水等の省エネ対策を徹底させ、光熱水費の削減に努めている。</p>
<p>(4) 総合評価</p> <p>B 適正な管理が行われている</p> <p>・ 業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・ 利用者アンケートの意見を反映させ、全職員が共通の認識を持ってサービス向上に努めている。</p>
<p>(5) 課題がある場合の今後の改善方法</p>

指定管理者による施設管理状況評価票（平成27年度の管理状況）

		所管部課	観光交流室観光事業課	
1 施設の概要				
(1) 施設名称	さはこの湯公衆浴場			
(2) 根拠条例	いわき市さはこの湯公衆浴場条例			
(3) 設置目的	恵まれた温泉資源を生かし、市民の健康の維持増進及び地域の振興に資する。			
(4) 施設概要	敷地面積 850.55 ㎡、延床面積 878.6 ㎡ 地下1階/機械室、1階/大浴室（幸福の湯・宝の湯）、身障者用浴室（長寿の湯）、各更衣室、ロビー、フロント、事務室、トイレ、エレベーター1基、2階/温泉資料展示コーナー、更衣室、マッサージ室、トイレ、機械室、3階/大広間、ロビー、湯沸室、トイレ、機械室			
2 指定管理者の概要				
(1) 指定管理者名称	（一財）いわき市公園緑地観光公社			
(2) 指定期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日	非公募		
(3) 事業・業務概要（指定管理者の業務の範囲）	施設運営に関する業務、施設維持管理に関する業務、利用者の意見の把握、自主事業の実施、事業計画書及び事業報告書の作成、事故災害時の臨時報告等			
3 施設利用状況（施設利用者数・施設稼動状況等を記入）				
項 目		26年度	27年度	備 考
事業 計画	入館者数	170,000	170,000	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
実績	入館者数	179,047	186,923	
	稼働率（利用日数/利用可能日数）	100.0%	100.0%	
4 使用料・利用料・経費の推移（決算額）				
※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額				
項 目		26年度決算 (指定管理者)	27年度決算 (指定管理者)	備 考
使用料				
使用料・利用料減免額				
利用料金収入		39,521,851	44,293,593	
委託料（指定管理料）		0	0	
その他事業収入		238,733	196,920	
収入計（円）		39,760,584	44,490,513	0
仕入額		10,324,146	7,100,557	
人件費		10,761,558	11,500,047	
報償費		0	8,000	
福利厚生費		64,662	67,950	
旅費交通費		0	0	
交際費		7,135	6,370	
被服費		46,200	22,000	
新聞図書費		76,116	76,116	
消耗品費		629,434	886,780	
消耗備品費		46,440	79,164	
燃料費		0	0	
通信運搬費		150,996	150,694	
印刷製本費		284,472	93,870	
光熱水費		9,989,403	9,299,027	
修繕費		55,080	125,388	
手数料		1,522,696	1,517,205	
保険料		172,580	214,380	
委託料		7,769,624	8,068,464	
使用料及び賃借料		117,644	98,662	
負担金		10,000	10,000	
広告宣伝費		41,180	36,180	
販売促進費		11,789	352,809	
雑費		8,290	24,700	
租税公課		634,582	1,189,497	
雑損益		46,740	5,200	
減価償却費		3,328	2,789	
支出計（円）		42,774,095	40,935,849	
収 支（円）		-3,013,511	3,554,664	
その他の管理経費（円）			1,724,004	

5 評価（平成27年度の状況）
<ul style="list-style-type: none"> A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている B 適正な管理が行われている C 概ね適正に管理されているが一部課題がある D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である
(1)適正性の視点
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 条例、協定等の規定に基づき、適正に施設の運営が行われている。
(2)有効性の視点
①施設の設置目的の達成
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な企画プラン等の実施により賑わいを創出し、地域の振興及び市民の健康増進に寄与している。
②サービス向上の取り組み
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者からの苦情やトラブルの際は、内容を正確に把握して迅速に対応している。 ・ 職員の知識、資質向上のため、研修会に参加し人材育成に努めている。 ・ 各種イベントを実施するなど、お客様の満足度向上に努めている。
(3)効率性の視点
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 源泉調整による温泉使用量の低減、節電、節水等の省エネ対策を徹底し、光熱水費の削減を図っているほか、配置職員を最小限とし、パート職員の活用で人件費の削減を図っている。
(4)総合評価
B 適正な管理が行われている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。 ・ 利用者のニーズ、苦情、トラブルに対して迅速に対応している。 ・ 人件費の削減を図っている。
(5)課題がある場合の今後の改善方法